

「兵庫・生と死を考える会」
月例会のご案内



「八代斌助(やしろ ひんすけ)を語る」

八代斌助日本聖公会総裁主教は、戦時中に、軍部や政府の圧力によって日本基督教団への合同を強要された際に、種々の迫害を覚悟で日本聖公会を守り通しました。英国王室からの信望も篤く終戦直後には天皇陛下の手紙を英国王ジョージ6世に届けるなど、神戸の地から世界中を巡り戦後日本の復権に尽力しました。英国の水爆実験に際しては、旧友のマクミラン首相への中止要請を岸首相から依頼されています。米国聖公会の信徒でもある友人マッカーサー元帥からの復興協力依頼に私どものオリンピア幼稚園を皮切りに「八代学院」「松蔭女子大学」「桃山学院大学」「聖路加看護大学」など全国に教育や福祉の施設を次々に誕生させていきました。



山口 元 (やまぐち はじめ)

(本会理事、社会福祉法人光朔会オリンピア理事長)

日 時：2015年4月26日(日)13:00～14:30

場 所：カトリック六甲教会 イグナチオホール
(阪急神戸線六甲駅下車、北へ徒歩7分)

参加費： 一般 700円 会員 500円

問合せ：兵庫・生と死を考える会
TEL&FAX: 078-805-5306

※事前の申し込みは不要です